

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2019年 7月 31日

(提出先)
横浜市長

港区台場2-3-2台場フロンティアビル
住所

出光興産株式会社
氏名
代表取締役社長 木藤俊一

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	出光興産株式会社 代表取締役社長 木藤俊一	
主たる事業所の所在地	港区台場2-3-2台場フロンティアビル	
発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<p>■小売電気事業 2008年から開始した高圧電力販売に加え、2016年4月より家庭向け低圧電力販売を沖縄を除く全国で展開しています。</p> <p>■発電事業 原油精製で生じた副産物を燃料とする「東亜石油水江発電所」、バイオマス燃料とする「京浜バイオマス発電所」や、東京ガス株式会社との合弁事業として天然ガス火力発電所「扇島パワーステーション」などの自社(グループ)発電源を大消費地である京浜地区に有し、全国各地に複数の太陽光発電所を保有しており、持続可能な電力供給に取り組んでいます。</p>	
担当部署 連絡先	事業所名	台場フロンティアビル
	部署名	電力・再エネ事業部 需給課
	電話番号	03-5531-5663
	E-mail	power-sig@idss.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2019年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>天然ガスを燃料とする大型高効率の扇島パワーステーション、再生可能エネルギーを用いた京浜バイオマス発電所の高稼働によりCO2排出量低減を図っています。</p>

4 推進体制

・電力・再エネ事業部が中心となって、電源の建設計画、自社発電所の運転効率化、再生可能エネルギー・未利用エネルギーの導入などを、CO2排出係数や排出量を把握しながら、事業を総合的に検討し推進しています。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

■既設発電所の運転効率化とともに、排出係数の低い電源からの電力調達を検討し、CO2排出係数の低減に努めます。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可	<input checked="" type="radio"/> 対応不可	<input type="radio"/> 一部対応可
	備考			

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	年度	年度	2019年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数			0.517	0.517
把握率 (%)			—	—
調整後排出係数			0.595	0.595
メニュー別排出係数	メニューA		0	—
	メニューB		0.438	—
	メニューC		0.450	—
	メニューD		0.596	—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置 のための取組	電力・再エネ事業部が中心となって、電源の建設計画、自社発電所の運転効率化、再生可能エネルギー・未利用エネルギーの導入などを、CO2排出係数や排出量を把握しながら、事業を総合的に検討し推進しています。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	年度	年度	2019年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量			881595
市内			47634

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	年度		年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)		—		—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ()				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	年度		年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量				

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

<p>■既設発電所の運転効率化とともに、排出係数の低い電源からの電力調達を検討し、CO₂排出係数の低減に努めます。</p>
--

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>特になし。</p>
